

# 学 会 記 事

◎昭和 43 年度第 3 回理事会 (43. 8. 23) 出席者：石原会長、尾之内、仁松の各副会長、羽田専務理事、安藤、伊藤、市原、岩崎、小川、川崎（敏）、倉田、篠原、高石、高橋（浩）、比留間、土方、渡辺の各理事、大橋、小池の各監事。議事録署名理事の決定：石原会長、羽田専務理事、安藤理事。A. 報告事項：1) 会計報告。2) 刊行物頒布報告。3) 各種委員会その他報告。B. 協議事項：1) 昭和 43 年度全国大会と昭和 44 年度全国大会について、羽田専務理事より説明があり、来年の開催地は順序により関東と決定した。2) 総務・企画担当理事会の経過について高橋（浩）理事から説明があった。3) 第 9 回東洋レーヨン科学技術ならびに科学技術研究助成候補者の推せんについて。4) その他。5) 委員の委嘱について

## ① 岩盤力学委員会

委員 白川 治 電源開発  
岩盤力学委員会第 4 分科会

委員 北井 良吉 國鉄

## ② アルミナセメント小委員会

委員長 国分 正胤 東京大学

委員 赤塚 雄三 通運省  
岩崎 調訓 東洋大学

委員兼幹事長 長瀧 重義 東京工業大学  
委員員 西沢 紀昭 中央大学

樋口 芳朗 國鉄  
村田 二郎 東京都立大学

柳田 力 建設省  
永倉 正 電力中央研究所

酒井 亨 旭硝子  
土岐 高史 大村耐火

三宅 信雄 電気化学  
山崎 寛司 日本セメン

## ③ 水理公式集改訂委員会

委員長 吉川 秀夫 東京工業大学

副委員長 岩垣 雄一 京都大学

主査 岩佐 義朗 京都大学  
石原 安雄 京都大学

岸 力 北海道大学  
嶋 祐之 埼玉大学

松本順一郎 東北大学  
室田 明 大阪大学

副主査 千秋 信一 電力中央研究所  
芦田 和男 京都大学

堀川 清司 東京大学  
末石富太郎 京都大学

委員 日野 幹雄 東京工業大学  
椎貝 博美 東京工業大学

首藤 伸夫 中央大学  
荻原 国宏 東洋大学

木下 武雄 建設省  
平尾 公一 建設省

高橋 琢馬 京都大学  
角屋 跡 京都大学

土屋 昭彦 建設省  
土屋 義人 京都大学

赤井 浩一 京都大学  
足立 昭平 名古屋大学  
椿 東一郎 九州大学  
中川 博次 京都大学  
安芸 周一 電力中央研究所  
原田 信昭 通産省  
服部昌太郎 中央大学  
丹保 憲仁 北海道大学  
綾 日出教 東京大学  
杉木 昭典 東京大学  
遠藤 郁夫 早稲田大学  
柏谷 衛 建設省  
南部 栄一 国立公衆衛生院  
林 享 川崎市役所  
光易 恒 九州大学  
和田 明 電力中央研究所  
合田 良実 運輸省  
樋木 亨 大阪大学  
樋口 明生 京都大学

大久保忠良 建設省  
吉田 巍 建設省  
栗林 栄一 建設省  
土田 肇 運輸省  
玉野 治光 首都高速道路公団  
小寺 重郎 八千代エンジニアリング  
武藤 隼彦 日本道路公団  
長 尚 信州大学  
野口 俊郎 東京電力  
堤 一 電力中央研究所  
本間 伝 国鉄  
後藤 巍 鉄道省  
渋谷 祥夫 鉄道省  
江本 昭彦 鉄道省  
鳥居 敏則 鉄道省  
土田 周明 鉄道省  
室町 忠彦 鉄道省  
藤原 俊郎 鉄道省  
小林 芳正 鉄道省  
川俣 淳 鉄道省  
森井 孝 鉄道省  
佐々木 定 鉄道省  
池田 俊雄 鉄道省  
村田 治一 鉄道省  
近藤 時夫 鉄道省  
尾坂 芳夫 鉄道省  
本田 修一 鉄道省  
松本 英信 鉄道省  
森重 龍馬 鉄道省  
安本 修一 鉄道省  
小森 博 鉄道省

## ④ 昭和 43 年度河北潟干拓工事研究委員会

委員長 福田 仁志 東京大学名譽教授  
委員 本間 仁 東京大学名譽教授

岩垣 雄一 京都大学

堀川 清司 東京大学

鶴岡 鶴吉 鶴岡研究所

山田伴二郎 宇都宮大学

田村徳一郎 明治大学

幹事 中村 武夫 農林省

中谷 強 農林省

茶谷 一男 農林省

池平 実夫 農林省

中原 道夫 農林省

渡会 未彦 農林省

川戸 幹郎 農林省

木下 昌三 農林省

北村孝次郎 農林省

幹事補佐 中村 充 農林省

田仲喜一郎 農林省

戸島 敏雄 農林省

高橋 貞三 農林省

黒田 孝 農林省

佐野 枝昭 農林省

## ⑤ 地震応答を考慮した橋梁下部構造の耐震設計の研究委員会

委員長 長岡本 舜三 東京大学

委員 沼田 政矩 国士館大学

高橋龍太郎 中央大学

金井 清 日本大学

最上 武雄 東京大学

市原 松平 名古屋大学

大地 羊三 法政大学

委員兼幹事長 久保慶三郎 東京大学

委員 後藤 尚男 京都大学

山口 柏樹 東京工業大学

福岡 正巳 建設省

林 啓 運輸省

木村 耕三 気象庁

河野 通之 日本交通技術

白石 俊介 地下工事コンサルタント

池田 康平 日本鉄道建設公団

西亀 達夫 國鉄

山田 刚二 國鉄

都 淳一 國鉄

三浦 謙夫 國鉄

島田 隆夫 國鉄

幹事 松本 嘉司 東京大学

田村重四郎 東京大学

石原 研而 東京大学

## ◎会務・企画担当理事会 (43. 8. 23)

出席者：岩崎、川崎、倉田、市原、高橋の各理事。議事：前回につづき「土木界の将来の発展のために土木学会は何をなすべきか」に関し協議した。

## ◎支部幹事長会議 (43. 8. 29) 出席者：

【北海道】前口（代閑口）、【東北】井田（代沢田）、【中部】黒田（代志水）、【関西】伊藤、【中国四国】山田（代菅井）、【西部】大音の各支部幹事長または代理者、国分副会長、羽田専務理事、ほか 3 名。記事：国分副会長挨拶後議事に入る。議事：1) 支部交付金について；羽田専務理事、資料により経過ならびに算出方式について説明了承。2) 全国大会について；羽田専務理事から昭和 43 年度全国大会の概要説明と来年度の全国大会は、関東で実施することが理事会で決定したと報告。3) 支部要望・その他。

## ◎各種委員会

(1) 視聴覚教育委員会 (43. 6. 27) 出席者：丸安委員長、鈴木副委員長、綾幹事長、ほか 11 名。議事：1) 小委員会活動方針について。2) その他。

(2) 文献調査委員会 (43. 7. 1) 出席者：新谷委員長、ほか 7 名。議事：1) 会誌 53 卷 9 号登載抄録について。2) 紹介記事について。3) 解説記事について。4)

分類項目「原子力」新設について。5) 担当雑誌について。6) 委員の交代について。7) その他。

(3) 文献調査委員会 図書館運営小委員会 (43.7.2) 出席者：園田委員長、ほか2名。議事：1) 42年度活動報告。2) 43年度図書館運営について。

(4) 視聴覚教育委員会教育プログラム研究小委員会 (43.7.23) 出席者：鈴木主査、ほか4名。議事：委員会活動について種々話し合いを行なった。

(5) 終局強度設計小委員会幹事会 (43.7.23) 出席者：関係者10名。議事：1) 終局強度設計法による鉄筋コンクリート構造設計計算の指針について。2) 終局強度設計小委員会の運営方針について。

(6) トンネル工学委員会調査小委員会 (43.7.23) 出席者：芥川委員長代理、ほか6名。議事：1) 前回議事録の確認。2) トンネル標準示方書改訂に関する小委員会連絡会議事録の確認。3) 第2章 概略調査 吉川幹事原案説明。

(7) コンクリート委員会鉄筋コンクリート標準示方書修正打合会 (43.7.24) 出席者：関係者7名。議事：1) 鉄筋コンクリート標準示方書の査読。2) 打合会運営方法について。

(8) 会誌編集委員会書評小委員会 (43.7.24) 出席者：伊藤委員長、ほか5名。議事：1) 経過報告。2) 受付図書審査。3) 登載書評決定。4) その他。

(9) トンネル工学委員会設計小委員会 (43.7.24) 出席者：伊吹山委員長、足立副委員長、ほか8名。議事：1) 前回議事録の確認。2) トンネル標準示方書改訂に関する各小委員会連絡会議事録の確認。3) 第26条巻厚線より改正案審議。

(10) 岩盤力学委員会研究会(第2回) (43.7.26) 出席者：関係者19名。議事：1) 講演；①ひび割れを有する岩盤を対象とした応力解析 電力中央研究所 北原義浩委員、②地盤の非線形変形を考慮した有限要素法の応用と問題点 電力中央研究所 林正夫委員。

(11) 橋梁構造委員会英文耐震規定改訂小委員会幹事会 (43.7.29) 出席者：友永委員長、ほか4名。議事：橋梁部門・耐震設計規定集(英文)の検討。

(12) 文献調査委員会図書館運営小委員会 (43.7.30) 出席者：園田委員長、ほか2名。議事：1) 図書館利用向上、PRについて。2) その他。

(13) 橋梁構造委員会橋梁年報編集小委員会 (43.7.31) 出席者：田島委員長、ほか2名。議事：「橋 1967—1968」編集打合せを行なった。

(14) トンネル工学委員会シールド工法小委員会主査幹事会 (43.7.31) 出席者：西嶋、遠藤、山本、鳥羽の各主査、ほか5名。議事：1) シールド工法設計施工指針作成にあたり今後の作業工程について。2) 各分科会の条文原案作成について。

(15) 会誌編集小委員会 (43.8.2) 出席者：森委員長、ほか9名。議事：1) 事務経過報告。2) 受付原稿審査。3) 会誌53巻11号編集の件。4) 新年号懸賞論文募集の件。5) その他。

(16) 文献調査委員会 (43.8.2) 出席者：新谷委員長、ほか10名。議事：1) 会誌53巻10号登載抄録について。2) 紹介記事について。3) 解説記事について。4) 分類項目「原子力」新設について。5) その他。

(17) P C工法小委員会 B.B.R.V.工法(第1回) (43.8.5) 出席者：国分委員長、河野主審、ほか31名。議事：B.B.R.V.工法設計施工指針(案)の逐条審議。

(18) トンネル工学委員会施工小委員会 (43.8.6) 出席者：粕谷委員長、ほか13名。議事：1) 余掘、余巻の調査状況について各機関より説明。2) 吹付コンクリート標準示方書について。3) 今後の示方書改訂にともなう作業工程と日程について。

(19) 海外連絡委員会 (43.8.6) 出席者：新井委員長、ほか9名。議事：1) 委員長あいさつ。2) 43年度委員会構成について。3) 43年度委員会活動について。4) 欧文年報報告。5) その他。

(20) アルミナセメント小委員会打合会 (43.8.7) 出席者：関係者9名。議事：アルミナセメントの研究実施計画、予算等につき下打合せを行なった。

(21) 土木計画学研究委員会幹事勉強会 (43.8.7~8) 出席者：八十島幹事長、ほか9名。議事：1) 第1、2回シンポジウムのまとめと討論。2) 第3回シンポジウムの内容、実施方針。3) その他。

(22) トンネル工学委員会シールド工法小委員会第2分科会(43.8.9)出席者：山本主査、ほか12名。議事：1) 第1章本文解説の説明。2) 第4章 第5章 第6章 第7章 第8章の概略説明。3) 条文作成担当委員の決定。

(23) 鋼鉄道橋示方書委員会第1回委員会および見学会(43.8.9~10)出席者：沼田委員長、ほか19名。議事：1) 座屈に関する諸条項について。2) その他。見学会(8月9日)：新桂川橋梁、中央高速道路等を見学。

(24) シールド工法小委員会第4分科会 (43.8.12) 出席者：西嶋主査、ほか12名。議事：1) 前回主査幹事会報告。2) 第4編の目次案の検討ならびに修正。3) 今後の作業日程について。

(25) 昭和43年度第1回海岸工学委員会 (43.8.13) 出席者：本間委員長、ほか23名。議事：1) 第15回海岸工学講演会について。2) 海岸保全施設設計便覧(改訂版)について。3) 第5回水工学夏期研修会について。4) 内規案について。5) 国際海岸工学会議について。

(26) シールド工法小委員会第3分科会 (43.8.13) 出席者：鳥羽主査、ほか8名。議事：1) 主査幹事会議事報告。2) 原案執筆担当委員の決定。3) 今後の作業日程の決定。4) 条項の検討。

(27) トンネル工学委員会土圧小委員会 (43.8.14) 出席者：村山委員長、高橋副委員長、ほか7名。議事：1) トンネル土圧に関する測定実績調査表整理方法について。2) 親不知トンネルー1の測定実績調査の説明。3) 「マサチューセッカ大学のレーザー光線」映画。4) 「砂層内局部沈下部にかかる垂直土圧」について村山委員長より説明。

(28) トンネル工学委員会シールド工法小委員会第1分科会 (43.8.14) 出席者：遠藤主査、ほか7名。議事：1) 主査幹事会議事報告。2) 第1分科会今後の日程について。3) 第1編1章の条文、解説、審議。

(29) 会誌編集委員会 (43.8.14) 出席者：関係者10名。議事：1) 会誌第53巻第11号特集の計画説明。2) 同特集の目次および執筆者決定。3) 作業日程決定。4) その他。

(30) 岩盤力学委員会第1分科会(第3回) (43.8.16) 出席者：関係者28名。議事：1) 講演「青函トンネル工事における湧水処理について」日本鉄道建設公団横山章氏。2) その他。

(31) フライアッシュ小委員会幹事打合会 (43.8.16) 出席者：国分委員長、関係者5名。議事：フライアッシュ長期耐久性試験研究について。

(32) アルミナセメント小委員会(43.8.16)出席者：国分委員長、関係者13名。議事：アルミナセメント試験実施計画について。

(33) 論文集部会長会 (43.6.19) 出席者：林、西村(前)委員長、嶋、山口、神山、前田部会長、ほか4名。議事：1) 各都会報告。2) 論文集第156号、157号掲載論文の決定。3) 論文集のあり方にについて。4) 事務引きつき。

(34) 論文集編集委員会第1部会(43.8.13)出席者：前田部会長、ほか8名。

議事：1) 査読報告。2) 新規受付原稿について。3) 論文集のあり方について。

(35) 論文集編集委員会第2部会(43.8.1)出席者：林委員長、ほか9名。議事：1) 査読報告。2) 新規受付原稿について。3) 論文集のあり方について。

(36) 論文集編集委員会第3部会(43.8.1)出席者：山口部会長、ほか3名。議事：1) 査読報告。2) 新規受付原稿について。3) 論文集のあり方について。

(37) 論文集編集委員会第4部会(43.8.8)出席者：神山部会長、ほか7名。議事：1) 査読報告。2) 新規受付原稿について。3) 論文集のあり方について。

(38) 論文集部会長会(43.8.14)出席者：林委員長、前田、神山部会長、ほか3名。議事：1) 各部会報告。2) 論文集第158～160号掲載論文の決定。3) 論文集のあり方について。

## ◎その他の

(1) 昭和43年度夏期講習会打合会(43.7.29)

場所：土木学会会議室

出席者：高田孝信、奥田穂、渡辺隆、吉田巖、土屋昭彦、伊藤文人、林正夫の各講師、羽田専務理事。

議事：1) 司会者の選定。2) 質問事項の処理。3) 講演内容、時間の確認。4) 図面等の取扱い。

(2) 第5回水工学に関する夏期研修会(43.7.31～8.8)

場所：九州大学工学部講義室

(A) 海岸・港湾コース：7月31日～8月3日

参加者：86名

講演数：8

(B) ダム・河川コース：8月5日～8月8日

参加者：143名

講演数：7

(3) 昭和43年度夏期講習会(43.8.8～9)

場所：朝日生命ホール

出席者：351名

演題：11題

## ◎報告

### 評議員選挙の結果報告

各支部ごとの選挙の結果次期評議員として下記の方々が当選されましたのでご報告申し上げます。

なお、任期については昭和43年、昭

和44年の2ヵ年です。

### 記

(地区別 50音順)

地区別	姓 名	職 名
北海道	尾崎 晃	北海道大学教授
	高瀬 正	大成建設(株)理事
	前口 正藏	北海道電力(株)土木部次長
東 北	鶴訪 貞雄	鹿島建設(株)仙台支店長
	戸津 光也	(株)東北復建事務所社長
	平手久之助	宮城県土木部長
	皆川 葉一	国鉄東北支社次長
	吉田 栄延	東北電力(株)取締役
関 東	市田 洋	清水建設(株)営業部長
	今井 勇	建設省計画局地域計画課長
	浮穴 和俊	東京都港湾局計画部長
	大串 満馬	住友建設(株)
	奥村 敏恵	東京大学教授
	堀谷 正道	電力中央研究所土木第一部担当事務取扱
	樺島 正二	(株)奥村組顧問東京支店
川崎 精一		建設省河川局開発課長
川島 賢一		東京電力(株)建設部土木課副長
木内 政銳		運輸省港湾局臨海工業地帯課長
木村 三郎		山梨県土木部長
北山 昇		日本道路公団京浜建設局建設部長
佐用 泰司		鹿島建設(株)土木企画部長代理
坂 芳雄		国鉄施設局保線課長
重野 伸		新潟県土木部長
島田 隆夫		国鉄建設局線増課長
高橋 敦夫		西松建設(株)技術研究部
竹内 俊雄		水資源開発公団調査役
早川 精		日本道路公団東名高速道路部長
三浦 晃		日本大学教授
諸岡 長雄		(株)間組營業部土木課
山門 明雄		法政大学教授
伊藤 武男		愛知県土木技監
打田 富雄		国鉄中部支社次長
江崎健一郎		日本道路公団名古屋建設局建設第二部長
金原 弘		国鉄岐阜工事局次長
佐藤 健吉		信州大学教授
永田 修三		名古屋市水道局技術管理者
関 西	伊藤 富雄	大阪大学教授
	遠藤 正一	福井県土木部長
	栗柄 義明	運輸省第三港湾建設局長
	小林 二郎	(株)オリエンタルコンサルタンツ大阪支社長
	米谷 栄二	京都大学教授
	谷本 喜一	神戸大学教授
	島山 直隆	立命館大学教授
	増村啓一郎	建設省近畿地方建設

局河川部長	水野福太郎	大阪市交通局高速鉄道建設本部長
南 俊次		阪神速高道路公団計画部長
中国四国	銀山 匠助	広島市都市計画局長
	神田 精夫	建設省四国地方建設局長
	長谷川 旦	国鉄中国支社長
西 部	飯田 繁	日本道路公団福岡支社高速道路建設部長
	多田 義雄	運輸省第四港湾建設局次長
	椿 東一郎	九州大学教授
	日向野良世	建設省九州地方建設局河川部長

## 支部だより

### ◎北海道支部

(1) 第1回幹事会(43.5.14、事務局会議室)出席者：大橋支部長、前口幹事長、ほか幹事10名、特別出席伊藤評議員、藤田、小川学会誌編集委員。議事：1) 43年度事業計画。2) 43年度予算。3) 事業別分担幹事。4) 郷土の土木百年史編集。

(2) 第1回商議員会(43.5.21、支部会議室)出席者：大橋支部長、前口幹事長、ほか商議員16名、幹事2名。議事：1) 商議員の移動について。2) 43年度事業計画。3) 43年度予算。4) 郷土の土木百年史編集。5) 事務費予算。

(3) 事務局運営費分担協議会(43.6.3、北電クラブ)出席者：土木・土質新旧幹事長、ほか幹事2名。議事：土質支部の事務局分担金負担率について。

(4) 第2回幹事会(43.6.8、事務局)出席者：前口幹事長、ほか8名。議事：1) 経過報告。2) 事務局分担金。3) 43年度事業の具体化。4) その他。

(5) 事務局運営委員会(43.6.8、北電クラブ)出席者：前口幹事長、ほか4名。議事：事務費予算について。

### ◎関西支部

(1) PC くい使用に関する講習会(43.6.24、大阪科学技術センター)共催：日本材料学会・土木学会・日本建築学会および同各支部・コンクリートポールパイル協会

題目：7題

参加者：439名

(1) 第1回商議員会(43.6.25、好文俱楽部)

出席者：商議員23名、委任状6名、評議員10名、理事3名、支部長、幹事長、ほか幹事11名。

(3) 第1回幹事会(43.6.7, 好文俱樂部)

出席者: 米谷支部長, 伊藤幹事長, ほか20名。

(4) 第2回幹事会(43.6.25, 好文俱樂部)

出席者: 米谷支部長, 伊藤幹事長, ほか17名。

(5) 第25回騒音振動委員会(43.6.19, 好文俱樂部)

出席者: 庄司委員長, ほか9名。

(6) 騒音振動委員会幹事会(第22回)(43.6.19, 好文俱樂部)

出席者: 庄司委員長, ほか3名。

(7) 第3回幹事会(43.7.15, 好文俱樂部)

出席者: 米谷支部長, 伊藤幹事長, ほか15名。

(8) 第26回騒音振動委員会(43.7.19, 好文俱樂部)

出席者: 庄司委員長, 畑中幹事長, ほか12名。

(9) 騒音振動委員会幹事会(第23回)(43.7.19, 好文俱樂部)

出席者: 庄司委員長, 畑中幹事長, ほか6名。

(10) 第2回高校土木科教諭を対象とする夏期講習会(構造実験)(43.8.5~7, 伏見工業高校)

共 催: 土木学会・西日本高校土木教育研究会・土木学会関西支部・東日本高校土木教育研究会

講 義: 2題, 実習, 見学

参加者: 64名

(11) 第4回幹事会(43.8.20, 好文俱樂部)

出席者: 米谷支部長, 伊藤幹事長, ほか17名。

(12) 第27回騒音振動委員会(43.8.19, 好文俱樂部)

出席者: 庄司委員長, 畑中幹事長, ほか12名。

(13) 騒音振動委員会幹事会(第24回)(43.8.19, 好文俱樂部)

出席者: 庄司委員長, 畑中幹事長, ほか7名。

(14) 騒音振動委員会測定小委員会(43.7.25, 土木学会関西支部)

出席者: 畑中幹事長, ほか2名。

(15) 講演会「えびの, 日向灘および十勝沖震災の検討」(43.8.30, 大阪科学技術センター)

題 目: 6題, 参加者: 99名

(16) 第1回土木計画学講習会(43.8.26~27, 大阪科学技術センター)

主 催: 土木学会土木計画学研究委員会

後 援: 土木学会関西支部

題 目: 6題

参加者: 141名

(17) 第5回幹事会(43.9.19, 好文俱樂部)

出席者: 伊藤幹事長, ほか13名。

(18) 第28回騒音振動委員会(43.9.16, 好文俱樂部)

出席者: 庄司委員長, 畑中幹事長, ほか11名。

(19) 騒音振動委員会幹事会(第25回)(43.9.16, 好文俱樂部)

出席者: 庄司委員長, 畑中幹事長, ほか6名。

(20) 騒音振動委員会測定・調査実施計画小委員会(第1回)(43.8.26, 土木学会関西支部)

出席者: 畑中幹事長, ほか3名。

(21) 騒音振動委員会測定・調査実施計画小委員会(第2回)(43.9.2, 土木学会関西支部)

出席者: 畑中幹事長, ほか6名。

(22) 騒音振動委員会測定・調査実施(43.9.8, 第2阪神国道木津川橋下部その5工事現場)

鋼矢板引抜きによる騒音, 振動の測定およびアンケート調査を実施した。

◎中国四国支部

(1) 支部総会ならびに学術講演会

1) 開催場所: 学術講演会; 徳島市南常三島町 徳島大学

総会ならびに特別講演会および映画会; 徳島市西船場町 阿波銀行本店

2) 日時: 学術講演会; 昭和43年7月18日 9時15分~16時15分

総会ならびに特別講演会および映画会; 昭和43年7月19日 9時~16時40分

見学会; 昭和43年7月20日

3) 出席者: 学術講演会; 200名

総会; 150名

特別講演ならびに映画会; 150名

見学会; Aコース 35名

Bコース 53名

4) 特別講師: 4名

5) 報告者: 35名

6) 資料: 総会資料 1部

一般講演概要 1部

特別 " 1部

◎西部支部

(1) 夏季講習会(43.8.22)

開催場所: 大分県九重ハイランドホテル

講 演: 9題

参 加 者: 181名

(2) 見字会

実施月日: 昭和43年8月23日

A班 九重発松原下釜ダム工事見学

参 加 者: 120名

B班 九重発大分臨海工業地帯見学

参 加 者: 50名

映写会:

8月21日夜 松原下釜ダム工事建設

記録

8月22日夜 道路公団10年の歩み

名護屋大橋, 高瀬にいどむ

土木学会誌編集委員

委員長 森 茂

委員 旭 一穂

加藤正晴

豊島修

村山昶

(北海道支部)

小川芳昭

藤田嘉夫

委員兼幹事 及川 陽

阿部博俊

川崎迪一

富田勇

中島英治

依田和夫

(東北支部)

佐武正雄

沼田淳

渋谷祥夫

伊藤俊美

菊川哲士

坂本健次

新谷洋二

(関東支部)

猪瀬二郎

小田純夫

服部昌太郎

石井弓夫

浜守厚

河村三郎

横山義雄

井上幸衛

沢田健吉

浜守厚

森忠次

松崎彬磨

横山義雄

内田聰吉

住友栄吉

藤重邦夫

(中国四国支部)

樋木亨

船越稔

森忠次

松崎彬磨

今中靖雄

片山恒雄

高尾孝二

本間伝

(西部支部)

栗谷陽一

今中靖雄